

## 『隠れる私 探す神 ～あなたはどこにいるのか?～』

## 創世記3章8～13節

**はじめに** 人の生きる目的 ～だれと生きるのか～

**1. あなたとの関係の崩壊 ～隠れる私～**

① 神が捜し回られる ～あれ、アダムがない～

そよ風の吹く頃、彼らは園を歩き回られる神である主の声を聞いた。それで人とその妻は、神である主の御顔を避けて園の木の間に身を隠した。

② やばい、隠れろ!! ～罪の自覚～

「私は園で、あなたの声を聞きました。それで私は裸なので、恐れて、隠れました。」

③ 自分は潔白であると主張する ～責任転嫁～

「神様、あなたが置いたこの女のせいで私は食べてしまったんですよ!!!」

**2. あなたと神様の関係の回復 ～探す神～**

◆「あなたはどこにいるのか?」と言われる神の呼びかけ  
そのままで良いのに ～そのままで出られない人間～

**3. 神様が求められることは?**

神様の「あなたはどこにいるのか?」という声となったイエス・キリスト

**さいごに** 人の生きる目的 ～神様と共に生きるように～

「わたしの愛するあなたは、今どこにいるのか?  
わたしの元に戻っておいで。わたしと共に生きよう。」

**グループディスカッション**

1. 今日のメッセージで一番印象に残ったことは何ですか
2. なぜ私たちは責任をなすりつけあってしまうのでしょうか  
または、あなたはどんな時に責任をなすりつけてしまいますか
3. 今も神様は「あなたはどこにいるのか」と問われます。その時、あなたはどうしますか
4. 今日あなたが教えられたことは何ですか